

女性初の  
外交官

やまね としこ

山根敏子



*First female diplomat  
Yamane Toshiko*

撮影：土門 拳

2023年10月5日(木)~10月27日(金)

津田塾大学小平キャンパス  
津田梅子記念交流館

山根記念ギャラリー



土門拳撮影「山根敏子」(昭和27年(1952))

山根敏子は北海道生まれ、津田英学塾(現・津田塾大学)、台北帝国大学(現・国立台湾大学)にて学びました。戦後、父の甚信氏の故郷である鳥取市に引き揚げ、県教育委員会勤務を経て、1950年に外交官及び領事館試験に合格。日本初の女性の外交官として国連大使、澤田廉三氏の下で、日本の国際連合への正式加盟に向けての外交交渉に立合うなど多くの業績を残しますが、一層の活躍が望まれた矢先の1956年、航空機事故により34歳で他界しました。

三回忌を機に甚信氏や外務省関係者、日米協会会長ジョン・ロックフェラー3世など、多くの方からの寄付により1960年澤田氏を初代理事長として財団法人山根奨学基金が設立されます。山根奨学基金は、国際問題に関心を持ち、世界人類の平和への貢献を志す女子学生の育成を目的とし、教育・司法・国際行政ほか各界の要職を果たす有為な人々を長年にわたり支援してきました。山根奨学基金は2022年3月に解散、その残余財産が津田塾大学に寄贈されることになり、寄付を原資として小平キャンパス津田梅子記念交流館内に「山根記念ギャラリー」が開設されました。

本展示では、山根氏の足跡をたどると共に、その遺志を継いで設立された山根奨学基金の活動と奨学生の活躍を紹介します。山根奨学基金の事務局が長年本学に置かれていたことから、基金設立に携わった人々と奨学生の想いを紹介することを通じて、国際社会へ貢献することとは何かを考える契機とします。



津田英学塾時代の山根敏子(昭和14・15年(1939-1940))



国際連合 婦人問題会議にて藤田たき労働省婦人少年局長(後津田塾大学長)とともに。(昭和30年(1955)) LEO ROSENTHAL 撮影

【開館時間】 9:00 - 16:30 【入館料】 無料  
【閉館日】 土曜日、日曜日、祝日  
※10月8日(日)、21日(土)、22日(日)は開館  
(開館時間は10:00～16:30)

【主催】 津田塾大学(創立120周年記念事業)  
【協力】 公益財団法人鳥取市文化財団 鳥取市歴史博物館  
【会場】 津田塾大学 小平キャンパス  
津田梅子記念交流館 山根記念ギャラリー  
〒187-8577 東京都小平市津田町2-1-1  
【お問合せ】 津田塾大学 経営企画課  
TEL: 042-342-5146 E-mail: senryaku@tsuda.ac.jp

【アクセス】 ご来訪の際は公共交通機関をご利用ください。  
西武国分寺線「鷹の台」駅より徒歩約8分  
JR武蔵野線「新小平」駅より徒歩約18分

## ギャラリートークのご案内

2023  
10/22  
SUN

時間 10:30-11:40

会場 津田塾大学津田梅子記念交流館  
チャペルにて開催します。

Gallery Talk